

# ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル 郵便番号104 電話 (3551) 6215~9  
ロシア東欧経済研究所 [購読料・送料共前納 1ヶ月-1,500円 1ヶ年-18,000円]

1997年(平成9年)3月25日 No. 1052

## 目次

1996年の日口貿易.....	1
—不振続くもサハリンプJに一縷の光明—	
統計速報.....	10
1996年の日本の対CIS・東欧諸国貿易(ドル換算) /10	
データフラッシュ /11	
キーパーソン.....	11
ロシア大統領府の新長官任命 /11	
*ロシアの内閣改造につきましては、次回特集でお送りする予定です。	
CIS諸国通貨の最新為替レート.....	11

## 1996年の日口貿易

### —不振続くもサハリンプJに一縷の光明—

はじめに このほど大蔵省は1996年の日本の通関実績を発表した。今回の速報では、大蔵省発表の貿易統計にもとづいて当会が作成した1996年の商品別輸出入データを紹介しながら、日口貿易の最新の動向をレビューする。

なお、大蔵省は1996年4月から、通関統計を円表示でのみ発表するようになった。これに伴い本誌でも、円ベースを基本として日口貿易の動向をお伝えしていくことになった。ただし、年間の総額については、当会で独自にドル換算した数値も提供することにする。ドル換算した1996年の日本とCIS・東欧各国との貿易額は、「統計速報」のコーナー(10ページ)に掲載した。

**不振色濃い日口貿易** 1996年の日口貿易の確定値は輸出入合計で5,397億1,792万円となり、前年比2.4%低下した。輸出は3.0%とわずかながら前年を上回ったものの、より比重の大きな輸入の落ち込み(3.7%減)が響いて、総額を押し下げた。輸出入のアンバランスは是正されるには程遠く、前年よりも若干縮小したとはいえ、1996年にも3,170億円の日本側の入超となった。

日口貿易は、1992年に前年の日ソ貿易を大きく下回る水準でスタートしたあと、1995年まで3年連続で回復してきた。そして、1995年にはロシア経済に底入れ感が出てきたため、1996年には日口貿易も大幅に伸び、今後本格的に拡大していくための足がかりができるのではないかと